

簡易マニュアル 1/2

Model : A0H360-PSK01-R40

Update:2016/05/05

簡単ではありますが、マニュアルを作成しましたので、ご利用ください。

適合シャーシ
AOpen H360シャーシ P/N:30.97802.XXXX REV AA

適合電源
Seasonic SS-350TGMS
IN WIN IP-P300HF7-2
IN WIN IP-P300GF7-2
SkyDigital PS2-T350EF 80PLUS
AOpen FSP300-60SNT

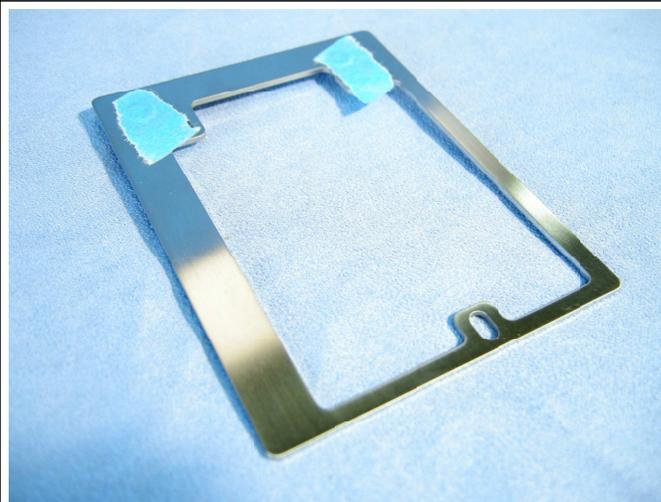
*以下は未確認だが取りつくと思われる電源
玄人志向 KRPW-TX300W/90+
AOpen FSP300-60SNT2



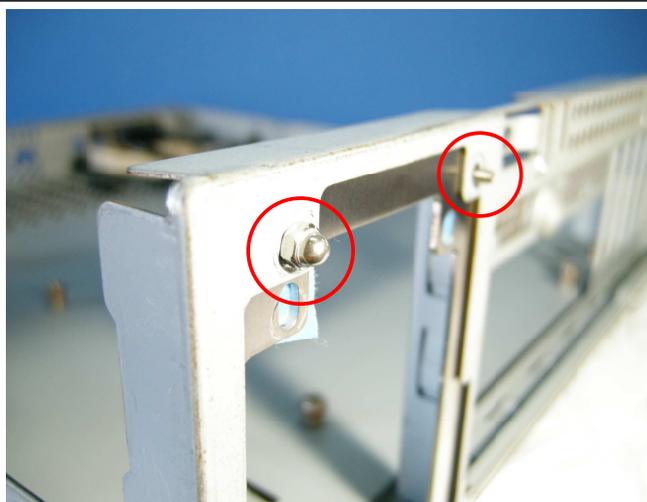
Step. 1a ブラケットを取付ける前に画像のように電源をベタ置きし仮合わせする。



Step. 1b 画像の場所を電源付属のインチねじで締める。奥まで締まるのを確認後、電源は取り外す。



Step. 2a ブラケットに付属のマスキングテープを使い、皿ビスを仮止めします。



Step. 2b ブラケットをシャーシの内側から合わせ付属の袋ナットで固定します。(手締めでOK)



Step. 3 サポートを電源に取付ける。純正電源はM3ワッシャーねじ、TFX電源はインチねじで固定。

簡易マニュアル 2/2

Model : A0H360-PSK01-R40

Update:2016/05/05



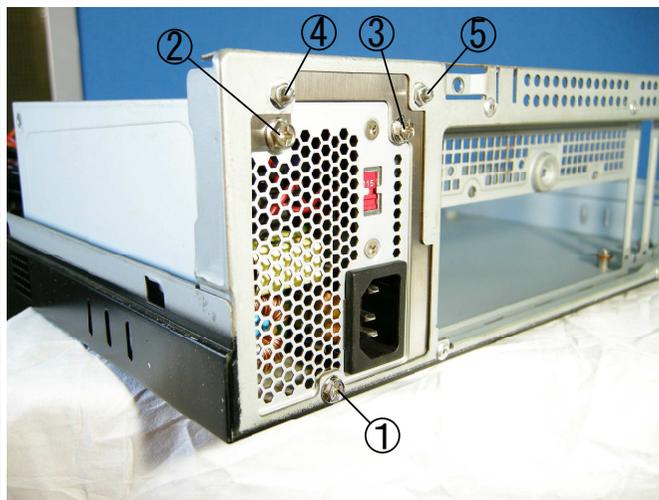
Step. 4a 電源付属のインチねじでブラケットに電源を軽く固定します。



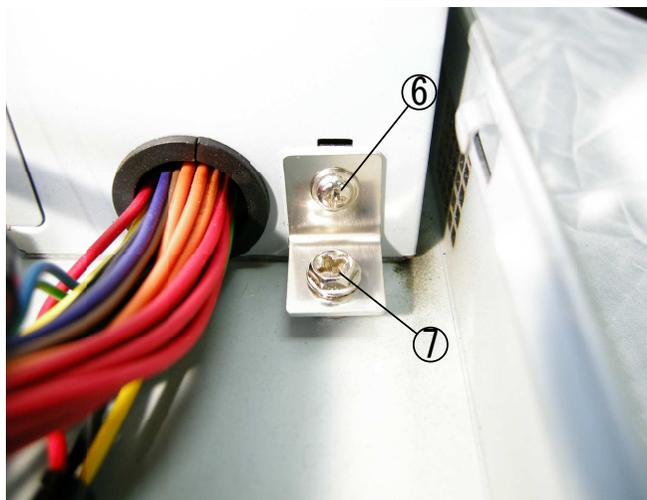
Step. 4b サポートとシャーシの穴位置を確認してOKなら次へ、ずれている場合は各ねじを緩め調整



Step. 4c サポートをシャーシに元のインチねじで固定します。



Step. 5a 位置合わせが終わったら、番号順に本締めします。



Step. 5b サポート側も番号順に本締めして完了。お疲れ様でした。

以上で、TFX v2.31化と電源の取付けは完了です。お疲れ様でした。

補足事項

別のTFX電源に換装する場合は、ブラケットを着けたままStep. 1の作業を行ってください。

注意事項

初期型シャーシの場合、電源とシャーシの個体差の組合せで、Step. 1の工程で干渉する場合があります。その時は、シャーシの干渉部分を3mm位の丸ヤスリで修正する必要があります。

どうしてもわからない場合はお気軽に掲示板でご質問ください。